



宗次ホールコンサートシリーズ
世界のカルテット ∞ カルテットの世界

SQ.52



美しく、熱狂的、新しい発見に満ち溢れた演奏。
クリアなアンサンブルと強靱なリズム感。彼女たちの音楽は
決して停滞して立ち止まる事はない。(Classic Today 誌)

テンペラ弦楽四重奏団

Tempera Quartet

ラウラ・ヴィクマン (ヴァイオリン) Laura Vikman, violin

シルヴァ・コスケラ (ヴァイオリン) Silva Koskela, violin

ティーラ・カンガス (ヴィオラ) Tiila Kangas, viola

ウッラ・ランペラ (チェロ) Ulla Lampela, cello

2017年に創立20周年を迎えるテンペラ弦楽四重奏団は、祖国フィンランドの最も傑出した室内アンサンブルのひとつである。1997年の結成後、ヘルシンキのシベリウス・アカデミー、ロンドンの王立音楽大学、スウェーデンのエッスベリなど、ヨーロッパ各地の音楽院やマスター・クラスで多くの弦楽四重奏の権威達の薫陶を受けて目覚ましい成果を挙げ、2000 / 2001年シーズンには、ヨーロッパ・コンサートホール協会が選出する“ライジング・スター”の栄冠を獲得、カーネギーホール(ニューヨーク)、ウィグモア・ホール(ロンドン)、ムジークフェライン(ウィーン)、コンサートヘボウ(アムステルダム)、シテ・ド・ラ・ムジーク(パリ)等々の欧米各地の名門音楽ホールでのデビューを飾り、ヘルシンキ、クフモ、リーヒメキ(2004年から2007年まで芸術監督として)などのフィンランド各地の室内楽音楽祭やドイツのシュレスヴィッヒ・ホルシュタイン音楽祭、ベルギーのフランダース音楽祭等国内外の著名音楽祭に出演、ヨーロッパ、アメリカ、中東、日本など世界各地へ招かれ成功を取めた。最近の活動はオランダ、ベルギー、ロシアへの演奏旅行やフィンランドを代表するメゾ・ソプラノ歌手ヴィルピ・ライサネンとの室内オペラの制作などがある。2017年の第4回マイ・リンド国際ピアノコンクールではレジデント・カルテットを務める。シベリウスの弦楽四重奏曲全集CD 3枚シリーズ、ノルドグレンの世界初録音を含むCDをリリースし絶賛されるなどCD録音も多い。今回はフィンランド建国100年とアンサンブル創立20周年を記念しての12年ぶり3度目の日本公演となる。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅(12) 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック


宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~18:00
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)